

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策(令和2年補正予算)の概要

1 2つのフェーズ

(1) 緊急支援フェーズ

感染拡大の早期収束に強力に取り組むとともに、その後の力強い回復基盤を築くためにも、雇用と事業と生活を守り抜く段階

(2) V字回復フェーズ

早期のV字回復を目指し、観光・運輸、飲食、イベント等大幅に落ち込んだ消費喚起と、デジタル化・リモート化など未来を先取りした投資の喚起の両面から反転攻勢策を講じる段階

2 緊急経済対策の5本柱毎の主な内容

16兆7,058億円

① 感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発

1兆8,097億円

- ◆ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(仮称)
- ◆ 医療機関等へのマスク等の優先配布、人工呼吸器・マスク等の生産支援
- ◆ 学校や介護施設等におけるマスク配布など感染防止策、全世帯への布マスクの配布
- ◆ アビガンの確保、治療薬等の研究開発、ワクチン開発支援
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(仮称)

② 雇用の維持と事業の継続

10兆6,308億円

- ◆ 雇用調整助成金の特例措置の拡大
- ◆ 中小・小規模事業者等の資金繰り対策
- ◆ 中小・小規模事業者等に対する新たな給付金
- ◆ 生活困窮世帯に対する新たな給付金
- ◆ 子育て世帯への臨時特別給付金

③ 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

1兆8,482億円

- ◆ "Go To"キャンペーン事業(仮称)
- ◆ 「新型コロナリバイバル成長基盤強化ファンド(仮称)」の創設

④ 強靱な経済構造の構築

9,172億円

- ◆ サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金
- ◆ 海外サプライチェーン多元化等支援事業
- ◆ 農林水産物・食品の輸出力・国内供給力の強化
- ◆ GIGAスクール構想の加速による学びの保障
- ◆ 公共投資の早期執行等のためのデジタルインフラの推進
- ◆ 中小企業デジタル化応援隊事業

⑤ 今後への備え

1兆5,000億円

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策予備費